

『製品形状の3Dモデリング立ち上げ』のご支援 -活動計画-

201*年**月**日

株式会社MDA

1. はじめに

■ 現状

■ 問題

- 外注先との間で図面(2Dデータ)による指示だけでは製品イメージを共有することが難しくなっており、行戻りが発生するといった問題がある。
また、今後の効率化を考えた上でも、現状では限界を感じられる。

■ 課題

- 製品設計の3D化手法の確立とスキルアップ
- 3Dデータをはじめとする各種データ管理、運用環境の構築

■ 対応

2. 実施概要

■ 名称

- 「製品形状の3Dモデリング立ち上げ支援」

■ 目的

- NXを通してCADシステムと運用環境の理解を深め、製品モデルの3D化を計ることで、業務効率と生産準備の円滑化を実現する。

■ 目標

- NXによる基本的なモデリングスキルと製品形状の特長を考慮した機能を使い分けられるテクニックを身に着けることを目標に、金型要件の検証・付加方法や既存CAD環境との運用方法を立案する。また、業務効率化を狙ったNXの更なる活用方法も検討する。

■ 内容

- NXCADカスタムトレーニング(3日間)
 - NX概要、共通操作、ソリッドモデリング、サーフェス、アセンブリ、製図
- 実際の製品に沿ったモデリング手法の習得(Step1～4)
 - モデリング手法を検証
- 外部作製データの検証と手直し方法の習得並びに金型要件(成形性検討)の理解
- 既存システム環境の効果的な運用環境の検討
- 貴社での自走活動支援
- 本取組みの評価(レビュー) (次ステップ計画書の作成)

■ 期間:201*年**月～201*年**月

■ ソフトウェア:NX

3. 実施内容

■ 実施内容のご訪問日数

お	項目	内容	日数	補足
①	基本トレーニング	共通操作からスケッチ、ソリッド、シンクロナスモデリングの操作を理解するためのトレーニングです。基本的なリッドとサーフェスのモデリング手法を理解します。	3	
②	実践トレーニング Step1	サンプルを題材に、ソリッドモデルを作成する手法の演習です。 2D曲線(DXF)をスケッチ曲線化する手法もあわせて実施します。 また製図アプリケーションの一部をトレーニングし、図面化手法を理解します。	1	
③	実践トレーニング Step2	サンプルを題材に、製品イメージを参照してスケッチ曲線を作成し、サーフェスからソリッドモデルを作成する手法の演習です。	1	
④	応用トレーニング	外部作製データの手直し方法、パーティングライン・アンダーの確認からモデルに金型要件を付加する方法などをNXの機能をもとに理解します。	2	
⑤	実践トレーニング Step3	サンプルを題材に、ソリッドモデルを作成する手法の演習です。	1	
⑥	実践トレーニング Step4	サンプルを題材に、ソリッドモデルを作成する手法の演習です。	1	
⑦	データ・運用管理	既存システムとのデータ管理を始め、受け入れ検査用資料や構成表の作成方法などとの運用環境を検討します。	1	
⑧	まとめ	全体Q&A、本取組の評価(成果や課題)と次ステップに向けた計画立案	1	
⑨	自走活動支援	製品の横展開や自走活動中に発生するQ&A対応	2	
⑩	レビュー	本取組みの評価と次ステップに向けた計画などの報告会	(1)	
合計日数			13	